

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

PTX+【BS】Trastuzumab weekly 療法(12 連投) 12 連投 疾患名 乳癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

	1回目	2回目	3回目	12回目
トラスツズマブ BS					
初回投与 4 mg/kg(90 分以上で)	↓				
2 回目以降 2 mg/kg(30 分以上で)		↓	↓		↓
パクリタキセル 80 mg /m ²	↓	↓	↓		↓

- 【注意】 * パクリタキセルはインラインフィルター(0.2 又は 0.22 ミクロン)を使用し、DHEP フリー点滴セットを使用すること
- * アルコール過敏 有・無
 - * トラスツズマブは初回投与时 90 分以上かけて、初回投与の忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

<初回投与>

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② トラスツズマブ BS + 生食 250 mL 点滴静注 90 分
- ③ レスタミン錠(10 mg) 5 錠 内服
- デキサメタゾン注 6.6 mg (2 mL) + 生食 20 mL 側管静注
- ファモチジン注 20 mg 側管静注
- ☆30 分後より
- ④ パクリタキセル + 5%ブドウ糖液 250 mL 点滴静注 60 分(250 mL/時間)
- ◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

<2 回目以降>

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
 - ② トラスツズマブ BS + 生食 250 mL 点滴静注(____)分
 - ③ レスタミン(10 mg) 5 錠 内服
 デキサメタゾン注 6.6mg (2 mL) + 生食 20 mL 側管静注
 ファモチジン注 20 mg 側管静注
 ☆30 分後より
 - ④ パクリタキセル + 5%ブドウ糖液 250 mL 点滴静注 60 分(250mL/時間)
- ◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回
月日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						

	7 回	8 回	9 回	10 回	11 回	12 回
月日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						